

2022年3月吉日

親鴨会3月メッセージ 「時の鐘」

4月23日(土)開催の親鴨会総会案内を発信しています。今年は箱崎本社7階とリモートのハイブリッド形式での総会に挑戦します。是非、ご参加ください。

3月に入っても、依然としてコロナは収束せず、また東欧での戦火の報に接するにつけ心が痛みます。そうした世情を考えると、今日そして明日と当たり前のように繰り返されている私たちの平穏な暮らしは、とても貴重な時間であることに気付かされます。

私は東京の世田谷区に在住していますが、当地では毎日午後5時に防災行政無線を通じて「ウエストミンスターの鐘」というメロディーのチャイムが流れます。これは災害発生時の情報伝達用の放送機器の作動確認と同時に、子供たちの帰宅を促す目的を持っています。また、仕事を卒業した私にとっては一日を無事過ごした安堵感とともに、夕景を楽しんだりするきっかけになっています。

調べてみると、東京都内でも区によって定時チャイムには「夕焼け小焼け」や「ふるさと」といった曲が使われていたり、放送回数も夕方だけでなく朝夕二回だったり、放送時間についてもいろいろと地域差があるようです。ただ、都内でも文京区では毎日の定時のチャイムは放送していないといったように、当たり前と思っていた夕方のチャイムも各自治体の個性が発揮されているようです。

こうした情報伝達手段も緊急連絡のために使用されないことを祈っています。ところで、皆さんが住んでおられる地域では何時にどんなメロディーが流れていますか。

親鴨会会長
内池 正名